

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	3007	(H.25)No.	3007
-----------	------	-----------	------

事務事業名	自治振興施設補助金(集会所)		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域部	地域経営室	杉本 一徳	

会計区分	事業コード	025304
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	総務費	自治振興費
項	総務管理費	(小事業名)
目	地域振興費	自治振興施設補助金(集会所)

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	2	地域づくりと市民活動の促進
	施策	1	地域づくり
	小施策	1	身近なコミュニティ活動の促進
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
集会所の新設及び修繕費用の一部を補助することで、地区の負担を軽減し、自治振興の促進を図ります。
事業内容
集会所の新設、増改築及び30万円以上の修繕に対する補助金を交付し、自治振興の促進を図ります。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
		○改築に対する補助:2件 富貴ヶ丘区 6,000千円 吉原区 6,000千円 ○購入に対する補助:1件 鴻之台二番町区・三番町区 12,000千円 ○修繕に対する補助:4件 家野区トイレ改修1,000千円 結馬区集会所改修930千円 美旗町中2・3番区屋根修繕等 1,800千円 美旗町中1番区集会所改修 360千円	○改築に対する補助:2件 梅が丘南2区他 ○修繕に対する補助:5件 上比奈知区他	・新築補助 ・修繕補助	・新築補助 ・修繕補助

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	28,090千円	34,022千円	20,000千円	20,000千円	20,000千円
内訳(千円)					
国・県支出金	18,000				
地方債		31,800			
その他()					
一般財源	(0) 10,090	2,222	20,000	20,000	20,000
人工数					
職員	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 1,900千円	1,900千円	1,900千円	1,900千円	1,900千円
①+②総事業費	(0千円) 29,990千円	35,922千円	21,900千円	21,900千円	21,900千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
購入に対する補助(1件)と改築に対する補助(2件)、修繕に対する補助(4件)を実施しました。	集会所の老朽化が進む中、大規模な改築、改修の件数や雨漏り等の修繕など、地区の要望が増加してきている。増加、多様化する地区の要望に対応し、地区の負担を軽減するとともに自治振興の促進を図ります。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	自治振興の促進をします。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	区や自治会など基礎的コミュニティの活動拠点を整備支援することで自治振興の促進につながっています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
集会所の老朽化が進む中、大規模な改築件数が増加、また要望の多様化などの対応を図っていきます。	